

幕張サン・ハイツ自主防災会広報

No.21

幕張サン・ハイツ自主防災会 2021.8
Eメールアドレス：bousai@sanhaitu.sakura.ne.jp



自主防災会ホームページQRコード

大雨や台風による災害は、災害発生までに時間があります。しかし、地震は突然発生します。だから日頃からの備えが重要です。コロナ禍で防災訓練が実施できていません。そこで、第1部「地震発生から一時避難」第2部「在宅避難」について各家庭で対応策、備えについて話し合ってください。「我が家の防災対策」の事例、アイディア、ご相談等があれば自主防災会にメールにてご連絡下さい。

「我が家の防災対策」

第1部「地震発生から一時避難」

※状況設定：震度7の地震が深夜0時に発生しました。

1. 自身の身を守る

- ・安全な場所に居るか？（家具等の転倒、落下がない場所）
- ・頭を守れるものが手の届くところにあるか？
- ・体が動かなくなった場合の助けを求める方法は？

2. 揺れが収まったら、状況確認と初動対応をする

- ・停電で明かりがない
- ・部屋は家具などが散乱
- ・同居家族の安否確認
- ・火の元の確認
- ・脱出口（玄関等）の確認

3. 安全な場所への避難行動（余震の可能性もある）

- ・安全な場所はどこか？
- ・深夜・冬期・雨等屋外の状況は？
- ・着衣、履物、持ち物は？
- ・家族の健康状態、ケガはないか、避難行動が可能か？
- ・安否確認カードは？
- ・電源ブレーカー、水道・ガスの元栓は？

以上考えられる状況を想定してみました。それぞれの項目毎にどんな備えが必要か、どんな行動ができるか、現在何が不足しているかを家族で検討してください。それぞれ正解はありません。可能な限り必要な防災備品は備えるようにしましょう。

また、状況設定が変れば（地震発生の時期、時刻、家族構成等）、備えも対応も変わるはずです。次回は第2部「在宅避難」です。状況に応じた備えと対応を検討して下さい。